

感染症発生動向調査／多摩立川感染症週報

2025年 第33週 (2025年8月11日～8月17日)

東京都多摩立川保健所 保健対策課 電話042-524-5171(代表)

*管内(立川市・昭島市・国分寺市・国立市・東大和市・武蔵村山市)の今週の感染症発生動向

【定点把握対象疾患】* 定点医療機関: COVID-19定点21医療機関・インフルエンザ定点21医療機関・小児科定点14医療機関・眼科定点2医療機関

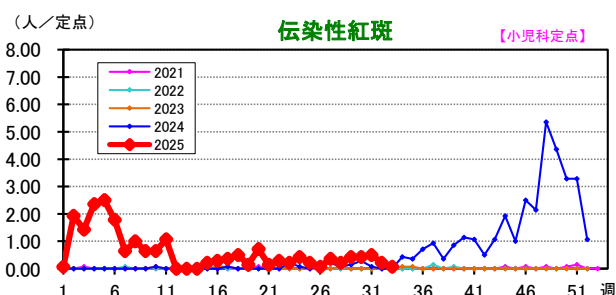
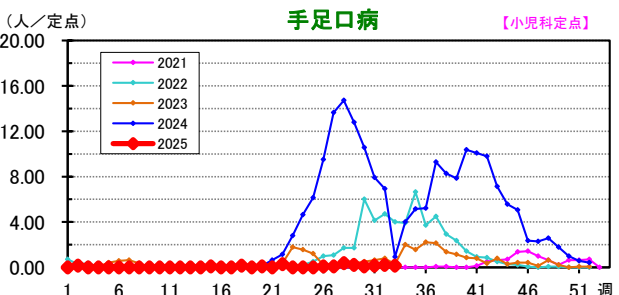
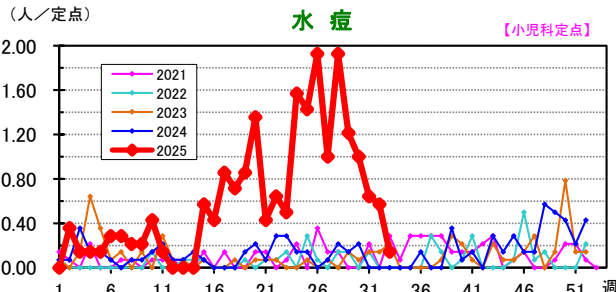
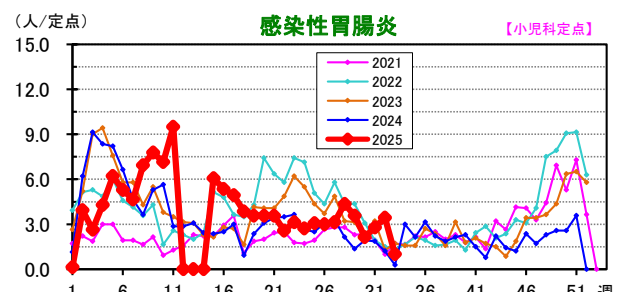
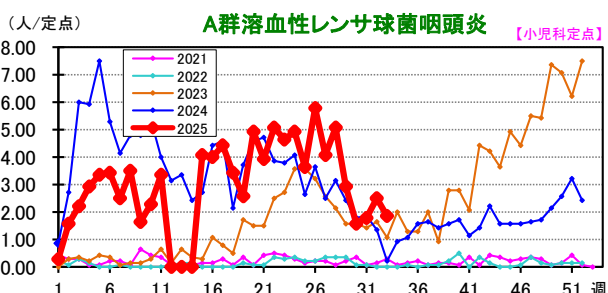
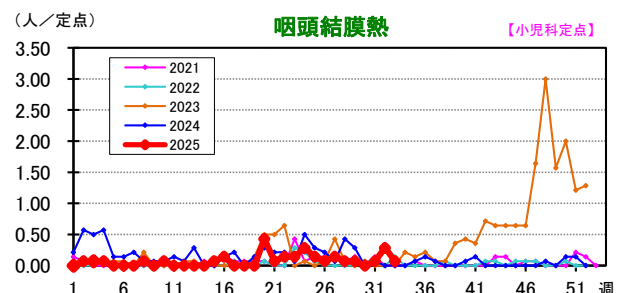
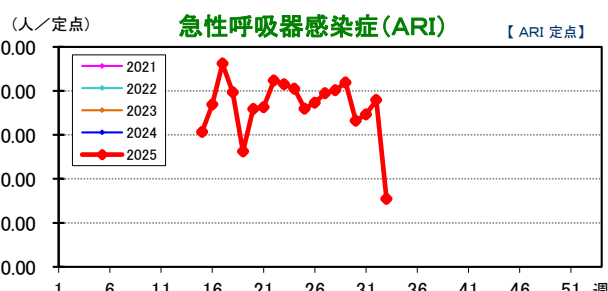
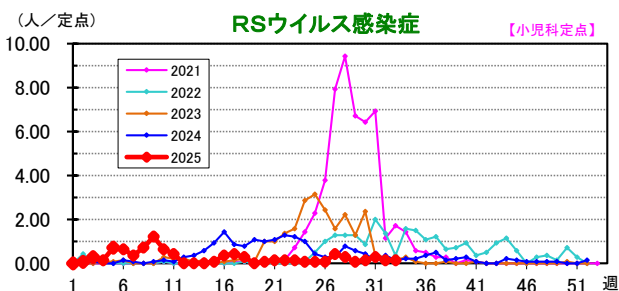
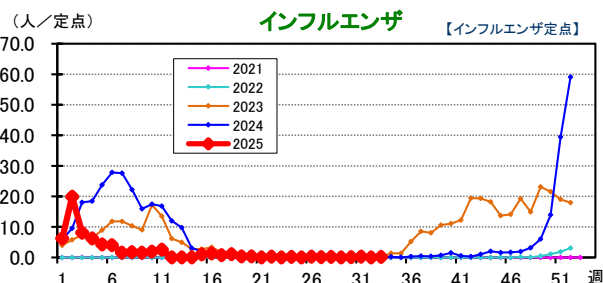
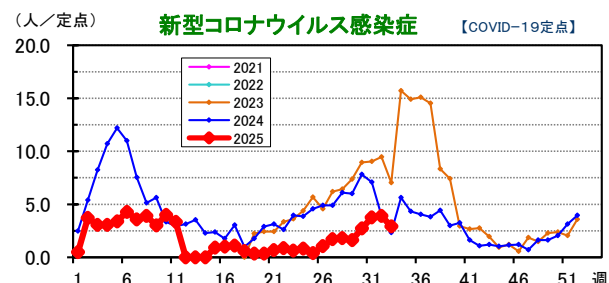
・お盆休みがあったため、多くの定点把握疾患の報告数が前週より減少しています。

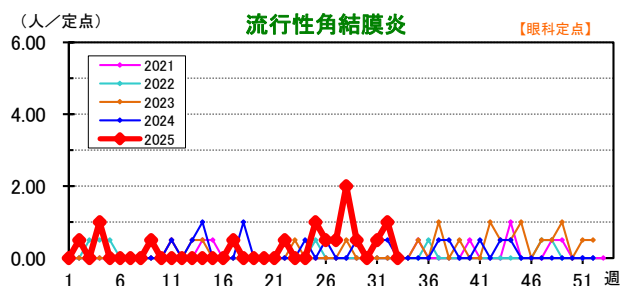
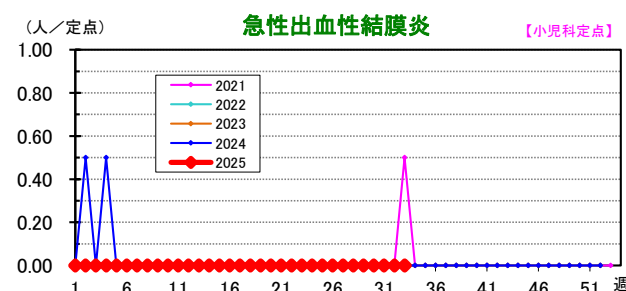
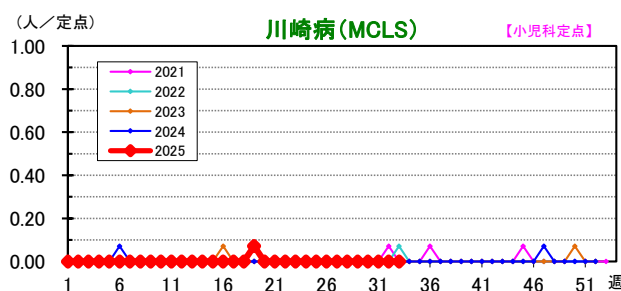
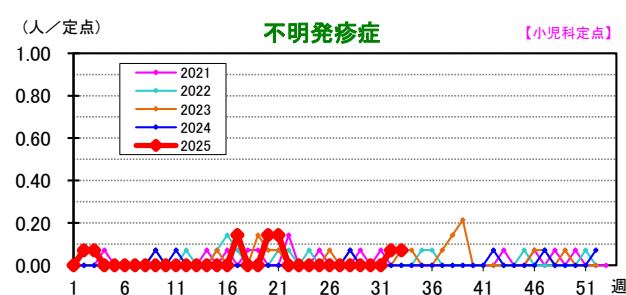
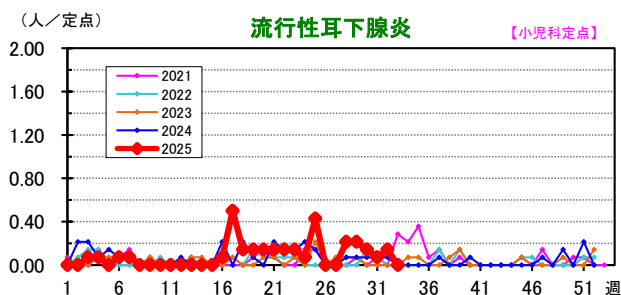
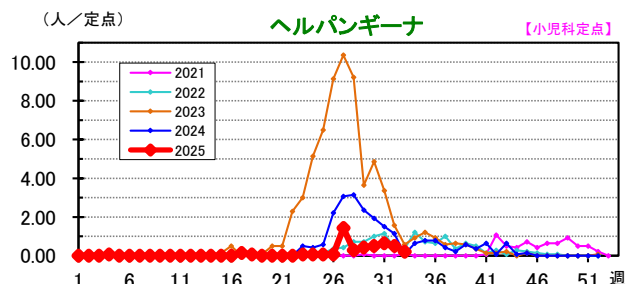
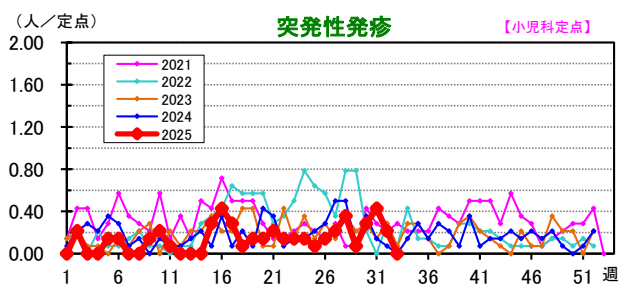
・新型コロナウイルス感染症は定点当たりの報告は高値が続いており、引き続き注意が必要です。

・インフルエンザの定点当たりの報告は、前週より増加しており、今後の動向に注意が必要です。

【感染症集団発生状況(新規)】

・新型コロナウイルス感染症3件(高齢者施設2件、医療機関1件)の報告がありました。





【都内の感染症発生動向について】
東京都感染症情報センター
<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>

【国内の感染症発生動向について】
国立感染症研究所感染症情報センター
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/pdf-j.html>

* 管内定点医療機関あたり報告数(直近4週間)

疾病	2025								1週からの 報告累計数
	30週		31週		32週		33週		
	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	
新型コロナウイルス	57	2.71	79	3.76	82	3.90	61	2.90	1433
インフルエンザ	2	0.10	5	0.24	0	0.00	4	0.19	1445
RSウイルス感染症	2	0.14	4	0.29	2	0.14	2	0.14	129
急性呼吸器感染症(ARI)	698	33.24	728	34.67	796	37.90	324	15.43	14537
咽頭結膜熱	0	0.00	1	0.07	4	0.29	1	0.07	38
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	22	1.57	25	1.79	35	2.50	26	1.86	1456
感染性胃腸炎	30	2.14	39	2.79	48	3.43	14	1.00	1975
水痘	14	1.00	9	0.64	8	0.57	2	0.14	294
手足口病	1	0.07	2	0.14	3	0.21	2	0.14	33
伝染性紅斑	6	0.43	7	0.50	3	0.21	1	0.07	295
突発性発疹	4	0.29	6	0.43	3	0.21	0	0.00	73
ヘルパンギーナ	7	0.50	9	0.64	7	0.50	3	0.21	65
流行性耳下腺炎	2	0.14	1	0.07	2	0.14	0	0.00	46
不明発しん症	0	0.00	0	0.00	1	0.07	1	0.07	11
川崎病(MCLS)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1
急性出血性結膜炎	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
流行性角結膜炎	0	0.00	1	0.05	2	0.10	0	0.00	19

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)とは、ウイルスを持ったマダニに咬まれた後、数日から2週間程度で発熱や嘔気、下痢等の症状が出現する感染症です。今年の報告数は、過去最高だった一昨年の合計を8月の時点で上回っています。予防には、マダニに咬まれないことが重要です。草むらや藪等、マダニが多く生息する場所に入る時は、①長袖や手袋を着用し、袖口は手袋の中、シャツの裾はズボンの中へ入れる ②長ズボンの裾は長靴の中もしくは靴下でかぶせる ③首にタオルを巻くか、ハイネックを着用する ④マダニがついた場合に確認しやすいように明るい色の服を着る、等の対策をしましょう。